

町の防災のために

有価物回収協業組合石坂グループ寄付金贈呈式

4月5日、有価物回収協業組合石坂グループから町に寄付金30万円が贈られました。これは、昨年7月の九州北部豪雨の被害を受け、町の防災のために使ってほしいという思いで贈られたものです。当日は、石坂グループの石坂孝光代表理事が役場を訪れ、家入町長に目録を手渡しました。



家入町長と石坂代表理事

化血研、新配送センターが完成!

化血研新配送センター落成式

3月22日、一般財団法人化学及血清療法研究所(本所熊本市)の新配送センター(大津町杉水)が完成しました。新配送センターは、延べ床面積4,068平方メートルで、新型インフルエンザワクチンなどの製剤を最大2,000万人分保管でき、最新の防震装置を備えています。



新しく完成した化血研新配送センターの外観

創業50周年の節目に

城東運輸倉庫株式会社寄付金贈呈式

3月25日、城東運輸倉庫(株)から町に寄付金200万円が贈られました。これは、城東運輸倉庫(株)の創業50周年を記念して贈られたものです。役場を訪れた下川公一郎社長は、「学校教育に役立ててほしい」と家入町長に目録を手渡しました。同社は、創業30周年にも室小学校に寄付金を贈っています。



左から家入町長と城東運輸倉庫株式会社の下川社長。贈られた寄付金は小学校の拡大コピー機購入のために使われます

社会的問題解決に取り組むNPOを支援

東京エレクトロン九州NPO等支援事業助成金贈呈式

3月19日、2012年度東京エレクトロン九州NPO等支援事業助成金の贈呈式が東京エレクトロン九州株式会社社会志事業所で行われました。これは、地域の社会的問題の解決に積極的に取り組むNPOなどを支援するもので、町からは総合型地域スポーツクラブNPO法人クラブおおづが助成金を贈呈されました。



左から、東京エレクトロン九州株式会社執行役員の伊吹方志さん、NPO法人クラブおおづの江原梅夫さんと斎藤陽子さん

子どもたちに外食の楽しさを

ライオンズクラブが若草児童学園の子どもたちを招待

3月26日、若草児童学園の子どもたちなど47人が「DAIKANラーメン」に招待されました。これは、熊本大津ライオンズクラブが「普段経験することが少ない外食の楽しさを味わってほしい」という思いから子どもたちを招待したものです。子どもたちは熱々のラーメンに笑顔浮かべ、おいしそうに食べていました。



おいしいラーメンを食べて、みんなお腹いっぱいになりました

みんなで“和”になって

スペシャル駅伝大会

「スペシャル駅伝大会」が4月6日、町運動公園総合体育館メインアリーナで行われました。肥後大津ロータリークラブ(長谷部健一郎会長)が主催する同大会も今回で13回目。障害者を支援している町内のつくしの里、三気の里、大津あゆみ園、若草児童学園の利用者が参加して、リレーやパン食い競走を楽しみました。大会の最後は、参加者で輪になってダンスを踊りました。



パン食い競走では、参加者だけではなく、応援に来た皆さんも参加していました

はじめまして! 肥後おおづ観光協会

肥後おおづ観光協会設立



設立総会では、観光協会理事の紹介がありました



設立式典には多くの人が集まりました

3月26日に民間の団体として肥後おおづ観光協会が設立されました。平成24年9月に観光に携わる有志により観光協会の準備委員会が立ち上がり、設立に向けて活動を重ねてきました。町交流会館で開催された設立総会には町の農・商・工業関係者や観光関係団体、スポーツ団体などの会員が多く集まりました。4月17日には会員や県をはじめ近隣市町の各関係者が集まり、設立式典が開催されました。さまざまな業種の会員が参加し、町を盛り上げるために活発な意見交換を行っていました。

協会理事長の山下和貴さんは「観光協会では、町の観光資源の活用と発掘、コンベンション事業の拡大、インバウンド力の強化、県北地域との連携を進めたい」と述べ、観光協会への意気込みをみせました。観光協会の今後の活動により、大津町の隠れた観光素材が発掘され、町の経済が活性化することが期待されます。

会員募集中!

肥後おおづ観光協会では正会員・賛助会員・サポーター会員を募集しています。

正会員	個人企業・法人・団体など	町内に事業所を有し、協会の目的に賛同した団体など
賛助会員	個人・法人など	協会の事業を賛助する団体・個人など
サポーター会員	個人	協会の目的に賛同した個人

詳しくはお問い合わせください。

●お問い合わせ 肥後おおづ観光協会事務局 (大津町交流会館内)
☎096(294)2878